



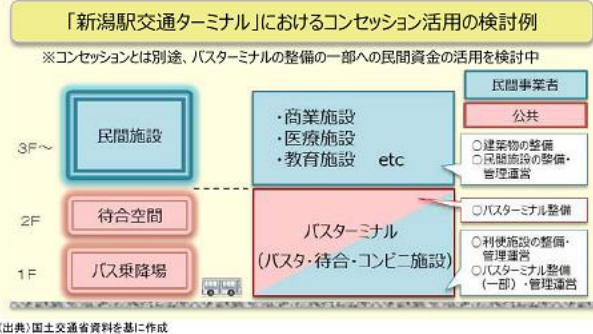
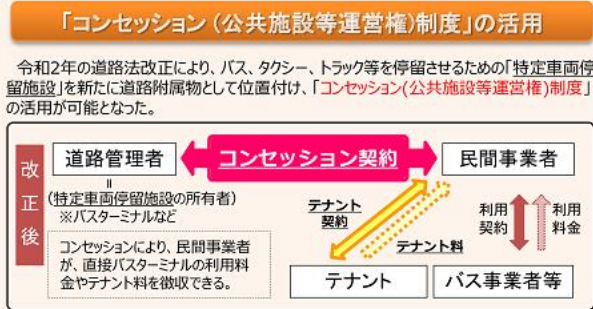
財政制度等審議会（財務大臣 諮問機関）における 本市取組の資料掲載（優良事例）について

財務大臣の諮問機関である財政制度等審議会（財政制度分科会）において、呉市で実施されるバスタプロジェクトと、令和3年1月に呉市が実施した自動運転バス走行実験が、コンパクト・プラス・ネットワークの優良事例として紹介されました。

令和3年10月20日 財政制度等審議会 財政制度分科会 審議資料（抜粋）

民間活力を導入したインフラの効率的活用

- バスやタクシーの停留所の集約・立体化と併せて商業施設等を設置する「バスタプロジェクト」について、令和2年の道路法改正により道路管理者によるコンセッションの活用が可能となっている。
- こうした民間資金の導入や駅周辺への自動運転バスの導入などにより、道路空間の効率的な活用を図りながらコンパクト・プラス・ネットワークを進めるべき。



【掲載資料URL】

- ・ 財務省 財政制度等審議会 財政制度分科会 歳出改革部会（令和3年10月20日開催）資料一覧

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings_sk/material/zaiseisk20211020.html

- ・ 呉市のバスタプロジェクト紹介資料（資料1 社会資本整備 P23）

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings_sk/material/zaiseier20211020/01.pdf